

さんぽ

発行所
〒175-0083
東京都板橋区徳丸
三丁目41-16
板橋区立徳丸福祉園
園長 山崎智通
編集 機関紙担当
電話
(03)3935-7213

ボランティア大募集
くわしくはWEBで♪
公式サイト
<http://www.tokumarufukushien.com>

徳丸福祉園

検索

新年を迎えて



新年、明けまして、おめでとうございます。

ご利用者・ご家族の皆様におかれましては、穏やかな、お正月を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年は、台風15・19号、21号と大きな台風が相次いで、関東地方を襲い、甚大な被害を出しました。被災された方々には、心からお見舞いを申し上げます。

さて、今年の干支は、十二支の一番目にあたる子年です。ねずみのイメージは、子孫繁栄の象徴や干支の順番決めの由来話のイメージなど様々です。一方、アメリカでは、ミツキーマウスのようなマスコット、キャラクターとして人気者のイメージがあります。今年は、干支の一番手であることや人気キャラにあまり、福祉園が何か一番になれるような人気ある年になることを期待したいところです。

また、昨年のラグビーワールドカップに続き、今年は、オリンピック・パラリンピックイヤーです。より早く(Citius)、より高く(Altius)、より強く(Fortius)を目指す、チーム日本を応援するとともに、各種目の一番になる姿を見たいものです。

話は、大きく変わって、徳丸福祉園の今年の課題を申し上げたいと思います。それは、民営化の話です。板橋区は、昨年から検討している福祉園の民営化の方向性や方針を今年3月ごろに示すとしております。どのような

福祉園を目指し、民営化していくのか、最も注目しているところです。

徳丸福祉園にとって民営化の話は、例えば、穏やかな湖をお客様とともに運行していた徳丸号が、荒波押し寄せる大海原に出航する指示を受けたようなものです。大海原は、効果的・効率的という波がうねり、波の高さや行き先すら示されず進んでいく航海のようなものです。徳丸号は、波に向かって進む、大海航海の経験のない遊覧船の感があります。しかし、乗務員は、お客様のために、へこたれず、しっかりと前を向いて進んでいくことでしょう。お客様の安心・安全のために、しっかりと舵取りを行い、ラグビー日本代表のようにワンチームとなつて進んでいくものと考えております。今後とも、ご協力とご理解をお願いするところです。



いろいろな新年早々、申し上げましたが、新年を迎え、今年も一年、利用者・ご家族の皆様が安心して楽しく過ごせる徳丸福祉園を築きあげていきたいと思っています。皆様が健康で活躍されることをお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。



板橋区立徳丸福祉園

園長 山崎智通

ご案内

徳丸会食サロン

あけましておめでとうございます。好評をいただいております。徳丸会食サロンについて紹介させていただきます。

徳丸福祉園では地域貢献の一環として、近隣にお住いの障がいのある方や高齢の方を対象に給食を1食500円で提供する徳丸会食サロンを実施しています。

ご利用中の皆さまから寄せられたご意見をご紹介します。

『お料理が本当においしいです。バランスよくて安心して楽しませていただいています。体の栄養と心の栄養をいつも満喫させていただいています。』

『1週間に1〜2回来ておいしい昼食を食べながら、皆様と話をすることが楽しみです。』

『これからも地域の居場所として、利用者の方にとっても、近隣の方にとっても心地よい場所つくりにご活躍ください。』

『ずっと続けてほしい。』

『話はずみ長居することもあり申し訳ございません。』

『居心地が良い。』

徳丸福祉園としては感謝する限りです。現在の利用者は1日平均4名様が来園され19名様登録されています。ご利用には事前のご登録が必要になります。お気軽に体験利用もできます。お気軽にお問い合わせください。

徳丸会食サロン

●開催日時

毎週 火曜日・金曜日

12時15分〜13時00分

●お食事代 500円(税込)

●ご利用方法

当サロンは登録予約制です。まずはお電話で登録についてお問い合わせください。

●対象

① 区内在住の概ね60歳以上の方

② 近隣にお住まいの障がいのある方

※ 送迎や食事介助のサービスはございません。

●お問い合わせ先

板橋区立徳丸福祉園
03-3935-7213



ローストチキン



鶏と水菜の柚子胡椒パスタ



茄子とパプリカのマリネ



鮭のアクアパッツァ



Instagram



Instagramはじめました

主に徳丸福祉園の給食やサロンで提供している料理を紹介しています。

ユーザーネーム asahide_tokumaruf

第28回
旭出学園工芸展

▼開催日時

1月29日(水)～2月3日(月)
午前10時～午後7時

※最終日は午後6時閉場

▼会場

日本橋三越本店 本館7階

▼後援

NHK厚生文化事業団

【入場無料】

当法人と学校法人旭出学園の
共催で隔年開催している工芸展
です。福祉園の利用者のみなさ
んによる製品も展示販売して
おります。

平成29年度開催の前の工芸
展には、上皇后陛下がご来場さ
れました。陛下は、この工芸展
をたいへん楽しみにされており、
公務の合間をぬって、毎回のよ
うにご来場されています。

お近くにお越しの際は、ぜひ
みなさまもご来場ください。お
待ちしております。



工芸展会場にお入りになられる上皇后陛下（前回の様子）



板橋区立德丸福祉園は、
板橋区が設置した知的障
がい者のための施設です。
その運営は、指定管理者
制度によって、私たち社
会福祉法人大泉旭出学園
が、平成9年より22年間
の長い間、担ってまいり
ました。

さて大泉旭出学園は、
社会福祉法人の認可を得
て事業を開始してから当
年度で創立45周年を迎え
ます。さらに私たちの源
流である旭出学園が学校
法人の認可を得て事業を
開始してから今年で創立
70周年を迎えます。これ
までに関係各方面の皆様
方から賜りましたご高配
ご支援に心より感謝御礼
申し上げます。この機会
に私たち社会福祉法人大
泉旭出学園のことを紹介
させていただきます。

私たちの源は、昭和25
年に東京目白の徳川邸
(徳川家康の公子孫です)
の一隅に、発達に遅れの
ある子どもの、私的な教
育機関として発足した
「旭出学園」です。当初
は在籍児童14名の小さな
私塾でしたが、さらなる
発展を目指して、昭和35
年に学校法人旭出学園を
設立し、練馬区に旭出養
護学校（現在は特別支援
学校）を開校しました。
小中高等部を備えた規模

あおいずみあさひでかくえん
私たち社会福祉法人大泉旭出学園は創立45周年、学校法人旭出学園は創立70周年を迎えます

で、先駆的な取り組み
でした。
卒業後の進路として、
さらに福祉施設を整備
する必要が生じ、まず
は自然に恵まれた環境
を求め、昭和47年に静
岡県富士宮市に社会福
祉法人富士旭出学園を
設立し、富士厚生園を
開園しました。

続く昭和49年に社会
福祉法人大泉旭出学園
を設立し、旭出養護学
校の隣接地に旭出生産
福祉園を開園しました。
当法人としては、さ
らに昭和61年に千葉県
小見川町（現在の香取
市岡飯田）に大利根旭
出福祉園を開園しまし
た。その後も、板橋区
立高島平五丁目福祉園
（現在の徳丸福祉園の
前身にあたります）の
管理運営を受託、調布
福祉園と旭出調布福祉
作業所を東京都から移
譲を受け、都内に4か
所、千葉県に1か所の
知的障がい者施設を運
営し、現在に至ってお
ります。

今後ともご指導とご
鞭撻のほどよろしくお
願い申し上げます。



徳丸福祉園はどこにある？



「徳丸福祉園？どこにある
の？何をしているところなの？」
このような疑問をお持ちの方
はいらっしゃいませんか？板
橋区立德丸福祉園は左の地図
でお示しした徳丸三丁目にあ
ります。区内にお住まいの18
歳以上の知的障がいのある方
が通所する障がい者福祉施設
です。

徳丸福祉園は利用者の方に
近隣の公園清掃やコーヒー販
売などの軽作業、創作活動や
運動活動等を行っております。
また徳丸福祉園ではボラン
ティアを募集しています。詳

しくは園の公式サイトに掲載
しております。まずはお気軽
にお電話ください。お待ちし
ております。

〒175-0083
東京都板橋区徳丸3-41-16
☎ 03-3935-7213
ボランティア担当（おおたき）
公式サイト
<http://www.tokumarufukushien.com>



徳丸福祉園

検索

徳丸福祉園の
これからの主な予定

1月29日～2月3日
旭出学園工芸展

編集後記

大寒の候、読者のみなさまは
いかがお過ごしでしょうか。
前号の発行が平成29年11月で
したから、お正月が3度も過ぎ

てしまいました。小紙を初めて
お読みいただいた方も多いかと
思います。新年を迎え、気持ち
を新たに、これからも徳丸福祉
園のことを地域の皆さまにお届
けします。
ご意見やご感想をお待ちして
おります。

